

守谷B地区まちづくりふれあい会 定期総会

日時 令和7年5月10日(土)

午前10時から

場所 守谷市役所 大会議室

[定期総会次第]

写真撮影

- 1 開 会
- 2 会長挨拶
- 3 議長及び議事録署名人の選出
- 4 議 事
 - (1) 報 告
 - 第1号報告 令和6年度活動実績について
 - 第2号報告 令和6年度収支決算について
 - (2) 議 案
 - 第1号議案 令和7年度活動計画(案)について
 - 第2号議案 令和7年度収支予算(案)について
- 5 議長退任
- 6 その他
 - (1) あいさつ運動について
 - (2) 守谷B地区まちづくりふれあい会の名簿について
 - (3) イベント等の提案について
 - (4) 拡声器の配布について
 - (5) もりや市民大学 まちづくり協議会コースについて
 - (6) 今後の予定について
- 7 閉 会

令和6年度活動実績

令和6年度は、敬老会をはじめ様々なイベントを行い、各自治会・町内会との交流をはかりながら、守谷B地区の活性化に努めることができました。

1 親睦・交流事業

春と秋（6月・10月）に、地域住民の協力のもと「あいさつ運動」を行いました。

クリスマスシーズンからお正月シーズンに合わせ、守谷駅東口のロータリーにイルミネーションを設置しました。

各小中学校の不要になった体操服をリユースするため「ふれあいR eユース事業」を行い、回収・配布だけではなく、ブランチパーク守谷でのイベントに参加し、事業の周知も行いました。

令和6年度は、「長期休暇に小中学生に、高校生や大人の方がボランティアで宿題を教える事業」を開始しました。

3月に栄町公民館にて、ひな祭り茶会やひなまつり工作などのひなまつりイベントを行い、多くの来場者がありました。

2 地区敬老行事

敬老会を守谷C地区まちづくり協議会と合同で、もりりん中央で開催しました。守谷市にゆかりのある出演者に会を盛り上げてもらいました。

3 防災・防犯事業

守谷C地区役員で防災士の濱岡恭太氏に、「災害リスクと防災対策について」のテーマで防災講演会を行っていただきました。簡易トイレの使い方や備蓄品の試食を行い、災害について改めて考える機会になりました。

また、守谷地区交番の森脇所長に泥棒(車・自宅)、SNS、子どもの事故 等についての講演をしていただき、防犯意識を高めることができました。

4 情報発信事業

広報誌を3回発行・配布し、本会の活動及び地区内の情報発信を行いました。

5 守谷B地区まちづくりふれあい会運営・活動拠点整備事業

本会を運営するとともに活動に必要な消耗品の購入、保険などの加入を行いました。

令和6年度収支決算

収入

(単位：円)

区分	当初予算額	収入決算額	決算内訳
市交付金	2,686,000	1,094,454	守谷市より
合計	2,686,000	1,094,454	

※1,591,546 円は市へ返還

支出

(単位：円)

区分	当初 予算額	支出 決算額	交付金 充当額	備 考
親睦・交流事業	1,070,000	312,699	312,699	各地区イベントへの助成 190,000 円 ふれあい Re ニュース等事業 112,699 円
地区敬老行事	600,000	211,110	211,110	守谷C地区合同敬老会 211,110 円
防災・防犯事業	300,000	256,355	256,355	防災講演会 講師謝金 備品購入 (拡声器)
情報発信事業	66,000	61,485	61,485	広報誌発行 (3回)
運営・活動拠点整備 事業	650,000	252,805	252,805	公民館借用 30,500 円 消耗品・お茶代 168,361 円 ボランティア保険・車検代 53,944 円
合計	2,686,000	1,094,454	1,094,454	

第1号議案

令和7年度 活動計画

各事業については、状況に応じて、中止や延期になることがあります。

また、具体的な活動は、構成員皆様の意見を聞きながら企画し、実施したいと考えています。

1 親睦・交流事業

自治会・町内会の区域を越えて多世代が親睦・交流が図れる事業を実施する。
また、各地域で開催するイベントを助成する。

[活動例] あいさつ運動、R eユース事業（イベント出店等）、長期休みに子ども達に宿題を教えるイベント、各町内会イベント助成金 等

2 地区敬老行事

地区敬老行事を開催することで、高齢者を敬うとともに多世代交流を図る。

令和7年度も守谷C地区まちづくり協議会と合同で開催する。

[活動予定] 地区敬老行事 （11月16日（日）もりりん中央・ホール）

3 防災・防犯事業

防災・防犯の意識向上を図ることを目的として、講演会や研修会を開催する。
また、災害に備え資機材等を整備する。

[活動例] 防災講演会・体験会（濱岡氏）、防犯教室（守谷交番）等、地球温暖化についての講座（生活環境課職員）

4 情報発信事業

本会の広報活動及び地区内の情報発信を行うことで、地域活動への参画、地域住民の関心を高める。

[活動例] 広報誌発行（年3回）

5 守谷B地区まちづくりふれあい会運営・活動拠点整備事業

本会を運営するとともに、活動に必要な備品等を整備する。

[活動例] 公民館借り上げ料、各種保険加入、事務機器整備、イルミネーション設置 等

令和7年度 収支予算

収入

(単位：円)

区分	収入予算額	備考
市交付金	2,721,000	守谷市より
合計	2,721,000	

支出

(単位：円)

区分	支出予算額	交付金 充当額	備考
親睦・交流事業	1,105,000	1,105,000	謝礼、消耗品購入、 イベント助成等
地区敬老行事	600,000	600,000	行事開催費
防災・防犯事業	300,000	300,000	謝礼、防災講演会 費、資機材購入
情報発信事業	66,000	66,000	印刷製本費
守谷B地区まちづくりふれあい 会運営・活動拠点整備事業	650,000	650,000	使用料、消耗品費、 備品購入等
合計	2,721,000	2,721,000	

※ 各事業における具体的な支出につきましては、構成員の皆様の意見を聞きながら、または役員会で協議をした上で決めてまいります。

あいさつ運動強化週間 あいさつキャンペーン

あいさつは、地域の人と人をつなぐ魔法のことば。

ご近所同士で使えば、街が元気になる。

そして安心して暮らせる街になる。

あいさつは、おとなも子どもも顔見知りになって

コミュニケーションを広げていきます。

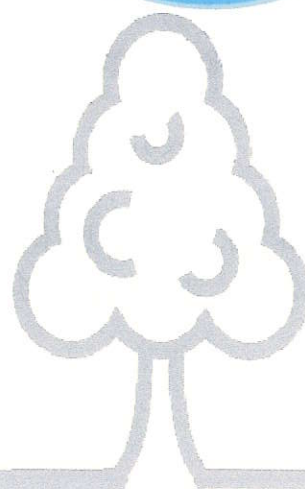
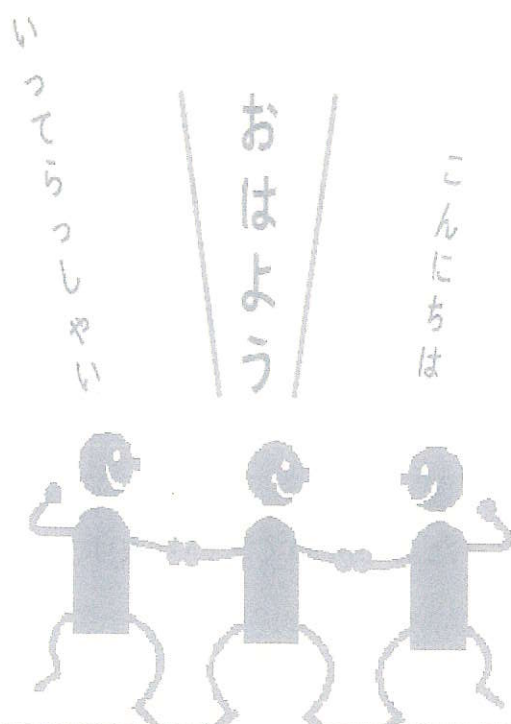
絆づくりのはじまりは、まずあいさつから！

令和7年

5月26日(月)



5月30日(金)



守谷B地区まちづくりふれあい会

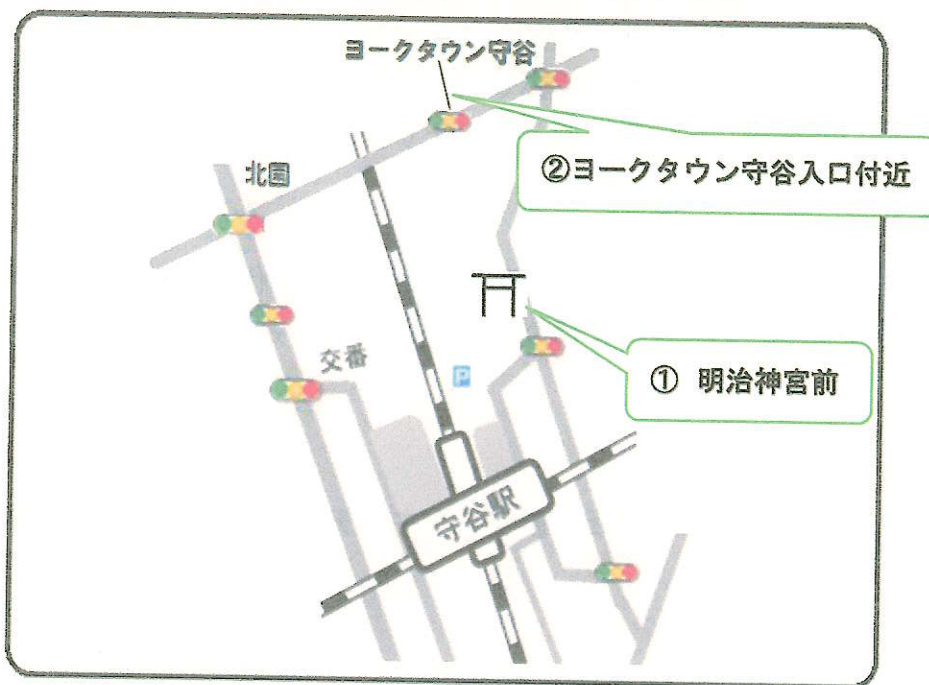
※実施場所の詳細は裏面をご覧ください。

【あいさつ運動実施場所】

令和7年5月26日（月）～5月30日（金）

① 明治神宮前 AM7:00～7:30

② ヨークタウン守谷入口付近 AM7:30～8:00



③ 黒内小入口付近 AM7:45～8:15



B 地区：岩町・原・岩東町・北園・大原・清水・原本町・栄町・松並青葉西・松並青葉東・レーベン守谷松並

※雨天時には場所ごとで実施の判断をお願いします

イベント等の提案について

守谷B地区を対象としたイベント等の開催の案がございましたら、以下にご記入いただき、守谷市役所市民協働推進課に御提出ください（メールでの提出も可）。御提案につきましては、役員会・全体会議で協議いたします。提案者の方と一緒に、イベント開催に向けて協議していきたいと思っております。

【主旨】

（例）近年減少傾向にある地域交流を行うと共に、世代間交流を行うことで守谷B地区から守谷市を盛り上げる事を目的とする。

【概要】

（例）昔遊びを行えるブースを設置する。キッチンカーによる飲食の販売。

【日時・場所】

（例）2025年8月23日（土）9時から18時 ブランチパーク守谷

【準備等】

（例）準備8月22日（金）12時から/撤収8月24日（日）19時から

【動員目標】

（例）200人

【代表者氏名・連絡先】

氏名：

電話：

メールアドレス：

市民協働推進課 FAX：0297-45-6526

メールアドレス：kyoudou@city.moriya.ibaraki.jp

みんなのまちづくり入門コース

市民参加のまちづくりの重要性を学ぶと共に、市民参加の地域活動など具体的な市民活躍の場を紹介します。地域貢献やボランティアなどに興味があるがどんな活動があるか知りたい、自分ができるかなものを見つきたい等の方に参加頂きたいコースです。

■曜 日 土曜日
 ■時 間 原則 10:30~12:00
 ■受講料 1,000 円
 ■定 員 35 名
 ■教 室 守谷市民活動支援センター
 会議室

開講式、オリエンテーション 日時：6/7(土) 9:30~11:30 会場：もりりん中央（中央公民館）

月 日	講義名	講 師
イントロ・総論		
① 6/14 (土)	SDGs とまちづくり	地方創生戦略研究所 代表理事 井出 よしひろ
② 7/5 (土)	人口減少社会のまちづくり	中央学院大学 教授 福嶋 浩彦
③ 8/2 (土)	社会参加と健康	筑波大学 助教 辻 大士
守谷市の市民協働		
④ 9/6 (土)	まちづくり協議会	守谷市 市民協働推進課
⑤ 10/4 (土)	市民活動支援センターと 公益活動推進協会	市民活動支援センター
⑥ 11/1 (土)	守谷市募集の市民活躍の場を知る	守谷市 担当課
ボランティア活動		
⑦ 11/29 (土)	居場所づくりとつながり探し	守谷市 社会福祉協議会 社会福祉士 清水 奈央子
⑧ 12/6 (土)	子ども食堂「もりんくる」の活動紹介	もりんくる 代表 太田 浩代
⑨ 1/24 (土)	守谷市の防犯活動を知る	守谷市 交通防災課
⑩ 2/7 (土)	ボランティアグループの活動事例	ボランティアグループ (3グループ)
振り返り		
⑪ 3/7 (土)	自分のまちづくり参加を考える	市民大学運営委員

みんなのまちづくり専門コース

自治会やまちづくり協議会などの地域活動を経験した方や市民参加のまちづくりに興味を持つ方が、より詳しく学び、より活動を高めたいと思っている人向けのコースです。専門的ノウハウや事例の他、代表的地域活動である防災・防犯や居場所づくりなどの実践向けの知識や情報をグループワークなども交えて学びます。

■曜 日 火曜日
 ■時 間 原則 10:30~12:00
 ■受講料 1,000 円
 ■定 員 35 名
 ■教 室 守谷市民活動支援センター
 会議室

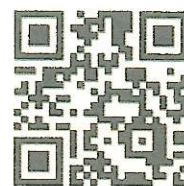
開講式、オリエンテーション	日時：6/7(土) 9:30~11:30 会場：もりりん中央（中央公民館）
---------------	---------------------------------------

月 日	講義名	講 師
イントロ・総論		
① 6/24 (火)	まちづくりのグランドデザイン①	東洋大学 客員教授 南 学
② 7/15 (火)	まちづくりのグランドデザイン②	
③ 7/29 (火)	社会参加と仲間づくり	市民大学運営委員
地域の安全・安心		
④ 8/5 (火)	地域協働の防災活動を学ぶ	防災科学技術研究所 主任研究員 李 泰榮 (い てよん)
⑤ 9/9 (火)	地域の災害リスクを学ぶ	
⑥ 10/14 (火)	自分たちの地域協働の防災活動を考える	
⑦ 11/11 (火)	守谷の防犯活動を考える	守谷市 交通防災課
地域福祉		
⑧ 12/9 (火)	地域福祉の重要性と現状を知る	茨城県 社会福祉協議会 参事 中村 英一
⑨ 1/20 (火)	自分たちの地域福祉活動を考える	
⑩ 2/17 (火)	子どもの学習支援「もりサボ塾」の活動紹介	もりサボ塾 塾長 川崎 文
振り返り		
⑪ 3/17 (火)	自分にとってのまちづくり活動を考える	市民大学運営委員

ホームページから

オンラインで申込みください！

本申込書を窓口へ提出または、FAX、郵送も可能です



もりや市民大学ホームページ

<https://moriya-cc.com/>

2025 年度 もりや市民大学受講申込書

※記入必須

申込日：2025 年 月 日

※ ふりがな		性別	男・女
※ 氏名		※ 年齢	☐ 10代 ☐ 20代 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代 ☐ 70代以上
※ 住所	〒 - ☐ 市内在住 ☐ 市内在勤・在学		
※ 電話番号	※必ず連絡が取れる番号を記入 自宅電話 携帯電話		
※ E-mail	※メール環境がない方は記入不要		
※ 受講を希望するコースに○をつけてください。守谷を知るコースは、教室受講とオンライン受講があります。			
	守谷を知るコース	☐ 教室で受講	☐ オンラインで受講
	もりやいきいきコース		
	みんなのまちづくり入門コース		
	みんなのまちづくり専門コース		

●教室で受講申込多数の場合は、新規申込者を優先の上、抽選にて受講者を決定します

●申込みの際にいただいた個人情報は、大学運営以外の目的には使用しません

守谷B地区まちづくりふれあい会 今後の予定について

【あいさつ運動】

5月と10月の広報配布日に回覧を行います。(場所や時間を周知いたします。)

第1回：5月26日(月)から5月30日(金)

第2回：10月27日(月)から10月31日(金)

【防災講演会】

令和6年度に開催し好評だった、防災士 濱岡氏による防災講演会を開催します。

(場所・時間 未定)

【防犯講演会】

守谷交番の警察官による、最近多発している事件の手口等についてお話しいただきます。

(場所・時間 未定)

【敬老会】

令和6年度と同様に、守谷C地区まちづくり協議会と合同で開催いたします。

今年度も、会員の皆様にもご意見をいただき、ご協力していただきたいと思います。

(11月16日(日) 場所：もりりん中央・ホール)

【全体会議】

半期に1回を目安に開催いたします。(次回は、敬老会前に開催予定)

【ふれあいReユース事業】

通年を通して、体操服の回収・配布を行います。

また、令和6年度と同様に、イベント等にブースを出展いたします。

【長期休みに子ども達に宿題を教えよう！】

令和6年度に開催し、好評だったイベントを開催予定です。令和6年度は2回のみの開催でしたが、令和7年度は回数を増やすことを検討しています。